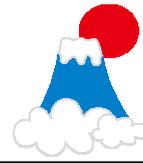


夢のかけ橋



高知県教育だより ～ 第14号 ～



平成23年

1

2011.1

教育委員長就任のご挨拶 ～子ども達に夢と希望を～



昨年は「龍馬伝」で土佐の先人達の幕末における活躍が全国に放映され、私たちは改めて「土佐人」としての誇りと勇気を得ました。

本県教育は「学力向上・いじめ問題等対策計画」や「教育振興基本計画」等に基づいた各学校の努力により改善の兆しが見えています。今後は各市町村教育委員会との更なる連携の強化を図り幼児教育から高等学校教育や特別支援教育の一貫した方針のもとに改善発展に努めたいと考えています。

教育は国家百年の大計とも言われ国家の命運をも左右する重要な営みです。教育は、学校・家庭・地域の連携により成就しますが、核となる学校が誇りを持って常に高い目標を掲げ、子ども達の教育に前向きに取り組めるよう各校に対し指導・支援に取り組んで参ります。

今、社会は大きく変化を遂げ、子ども達にとって不透明で過酷な時代であるからこそ、世界に目を向けた龍馬のような広い視野と将来への明るい希望を持ち、意欲的な学習活動に励むことができるよう各校が効果的な仕掛けを作っていくことが強く求められています。私たちは、各市町村教育委員会と共に一層の支援に取り組んでいく責任を感じています。

微力ではありますが、全力を尽くしてまいります。皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

高知県教育委員長 小島 一久

年頭にあたって ～目標の達成に向けて改善傾向をより確実なものに



みなさん、明けましておめでとうございます。

20年度に策定しました「学力向上・いじめ問題等対策計画」の計画期間も実質的にはあと1年となりました。その意味で、23年度は改革をさらに加速させる年にしなければなりません。

本県の子どもたちの学力や体力の問題、いじめや不登校など心の問題については、同計画の中で、全国最下位レベルにある状況を脱却し、「全国水準にまで引き上げる」ことを目標に掲げ、これまで学校・家庭・地域とも連携しながら全力で取組を進めてまいりました。

その結果、昨年の「全国学力・学習状況調査」では、小学校はほぼ全国水準となり、中学校についても、19年度からの伸び幅が全国1位となるなど、着実に全国との差を縮めています。

また、昨年末に公表された「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」でも、小・中学校の男女ともに伸び率が全国1位となるなど全国水準に近づいています。さらに、生徒指導上の諸問題についても、ほぼ全国最下位の状態であった19年度の状況から改善しており、これまでの取組に対して、ある程度成果が上がっていると実感しています。

しかしながら改善傾向にはあるものの、全国との比較では厳しい状況にあることに変わりはなく、1月3日に掲載された高知新聞の世論調査でも、教育の成果が上がっていないことに対する不満があることが報告されています。私たちはこうした現状を真摯に受け止め、さらに取組を徹底する必要があります。今進んでいる方向に間違いはないと確信しておりますので、課題に応じて必要な取組の追加や見直しを行うことで、目標達成に向けた改善傾向をより確実なものにしなければなりません。

子どもたちに将来を生き抜いていくための確かな力を身につけさせることは、私たち教育にかかわる者の責務です。新しい年のスタートにあたり、是非、これまでの実践の見直しを行い、一人ひとりの子どもの確かな成長に向けた取組の充実を図ってください。その結果として子どもが成長することが、保護者や地域の方々の学校に対する理解につながり、教職員の皆さんの原動力となってさらなる大きな成果を生み出します。

私たち教育委員会はそうした学校や教職員の取組を全力で応援してまいります。

高知県教育長 中澤 卓史

教育委員退任のご挨拶



昨年来、県内全市町村の教育委員長を訪問いたしました。その中で、各市町村がそれぞれの地域での課題をしっかりと把握され、高知の教育力の向上が進んでいることを実感しました。それを踏まえ、小中学校のみならず、進学先の高等学校も含めつつ、県・市町村教育委員が相携えて前進を図ることが望まれます。

次に、教育委員によってこの1年、18の県立高校を訪問しました。中学校の教育レベルの向上を受けて、高等学校の教育レベルも上昇させなくてはなりません。教育の目的は学校で楽しく過ごさせることではなく、上の学校に入学させることでもなく、しっかり社会に出る力を育成することです。

就職や進学に際しての進路の選択は、キャリア教育の授業だけでなく、また進路指導の先生だけでなく、全教員が入学時点から生徒一人ひとりと絶え間なく向き合い、その生徒をどのように社会に出してゆくのがよいのか、3年間を通して考え抜くことが重要と考えます。

前高知県教育委員長 河田 耕一

教育委員の新任にあたって ～持続可能な社会へ向けて～



国連が定めた「持続可能な開発（社会）のための教育の10年」は2005年から2014年までですが、日本では新しい学習指導要領によってようやくいまスタートするところです。

将来の、子どもたちの世代のニーズを満たしつつ、いまの私たちのニーズにも応え、世代を越えた共生を実現することが求められています。教育の目標は環境、経済、社会の面において持続可能な将来を実現する「行動の変革」であり、「持続可能」という新しい価値観を育てることにあると考えます。

豊かな自然環境に恵まれた高知は、持続可能な社会の実現に有利な条件がそろっています。人類の未来のために、高知が先駆けとなって、自然と調和し共生する社会、世代を越えた思いやりで将来の世代と共生する社会を創造していきたいと願っています。

高知県教育委員 八田 章光

平成23年2月1日から第3グループ（平成25年3月31日が修了確認期限の方）の免許状更新講習の受講及び更新講習修了確認申請期間がスタートします！

グループ	受講対象者の生年月日	最初の修了確認期限	免許状更新講習受講期間及び更新講習修了確認申請期間
③	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日 昭和42年4月2日～昭和43年4月1日 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日	平成25年3月31日	平成23年2月1日～平成25年1月31日

申請期間内に免許状更新講習の受講を修了したうえで教育政策課に修了確認申請を行うか、所定の事由による延期申請又は免除認定の申請を行うことが必要です。

なお、第2グループ（平成24年3月31日が修了確認期限）に該当する方で、まだ受講がお済みでない方も各自で受講先を選んでいただき、計画的な受講に努められるようお願いいたします。

各申請手続き、免許状更新講習開設状況については、下記の教育政策課ホームページ（教員免許状について）をご参照ください。

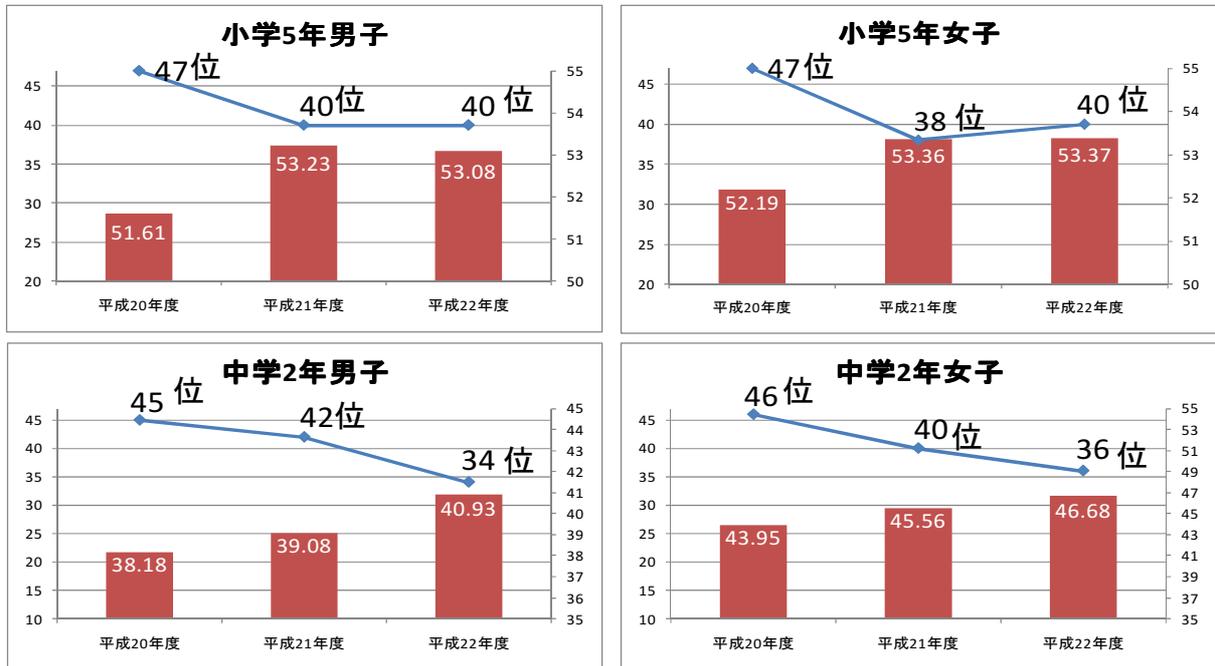
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/kyouinmenkyojyou.html>

教育政策課 人事企画担当（教員免許担当）
（TEL）088-821-4568

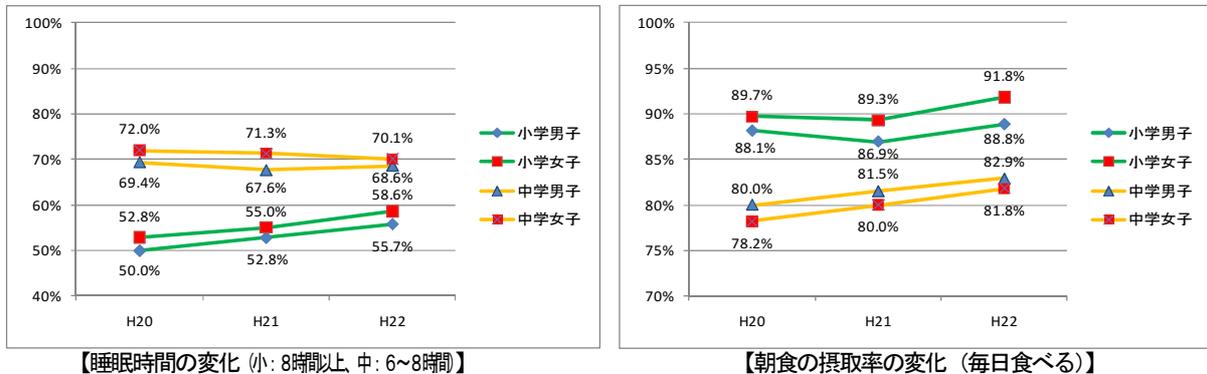
全国体カテスト 中学校で大幅アップ！

平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が公表されました。本県では、体力合計点で小学校5年男子・女子とも40位、中学校2年男子が34位、女子が36位という結果になりました。

小学校は、前年度とほぼ横ばいですが、中学校は大きく順位を上げました。

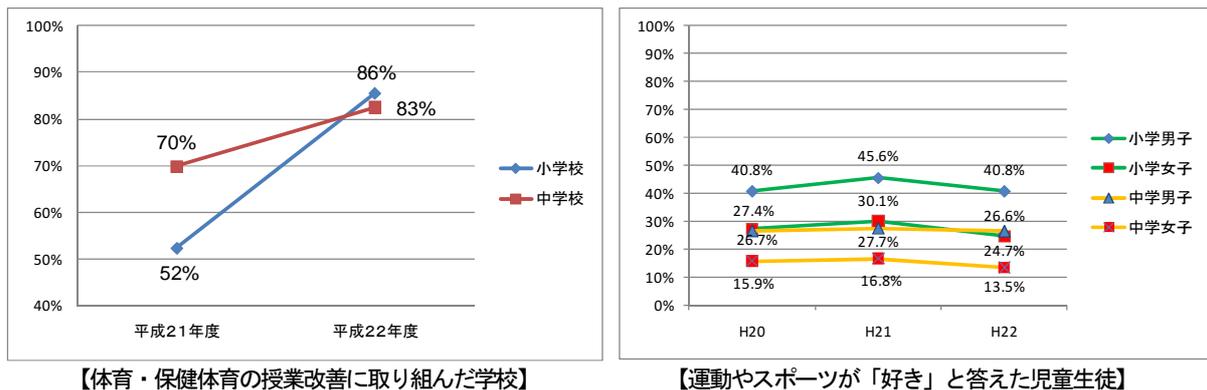


また、体力向上要因の一つである「基本的生活習慣」においては、「睡眠時間（小学校8時間以上、中学校6～8時間）」の割合や「朝食の摂取率（毎日食べる）」の小学校の割合が上昇傾向にあります。



さらに、前回の調査結果を受け、「体育・保健体育の授業改善」に取り組んだ学校の割合が、小学校で34ポイント、中学校で13ポイント上昇しており、学校現場の意識の向上が結果として明らかになっています。

このように、授業改善に取り組む学校は確実に増えてきておりますが、児童生徒への質問項目のうち、運動やスポーツが「好き」と答えた割合には変化が見られません。



また、体力については、数値のうえでは上昇傾向を示しておりますものの、体力テストの各項目を詳しく見てみると、まだ全国平均値に届いていない項目も数多くあります。

体力調査の結果については、各学校の体育・体育的な活動等、体力向上に向けた取組の評価そのものであることはいうまでもありませんが、データを詳細に分析し、課題解決に向けた取組を進めることは教育の基本です。体育・保健体育の授業内容について、「量」から「質」への改善がこれからの課題となってきます。

このような状況を踏まえ、県教育委員会としましては、「こうちの子ども体力アップアクションプラン」を中心に施策を進めているところです。今年度からは、「高知県体力・運動能力、運動習慣等調査」を悉皆的に実施し、体力調査結果の迅速かつ詳細な返却システムを活用し、PDCAサイクルの充実が図られるよう事業を進めてまいりました。

今後は、市町村教育委員会及び各学校において、データの活用方法を検討していただき、児童生徒の課題に応じた取組が推進され、心身ともに健やかな子どもたちの育成にお力をお貸しいただきますようお願いいたします。

スポーツ健康教育課 学校体育担当
(TEL) 088-821-4929

お知らせ

◎行事予定（2月、3月の主なもの） <注>現時点での予定です。日程の都合により変更される場合があります。

平成23年2月

- 1日 人権教育推進協議会（高知市 教育センター分館 13時30分～）
- 5日 高知くろしおキッズ「チャレンジ1」（香南市 青少年センター 10時～）
- 8日 高知県安全安心まちづくり推進会議（高知市 高知会館 13時～）
- 11日 生涯スポーツ推進県民会議（高知市 県立人権啓発センター 13時～）
- 15日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時～）
平成22年度高知県子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業及び高知県「性に関する教育」普及推進事業報告会（高知市 高知城ホール 13時～）
- 16日 高知県スポーツ振興審議会（高知市 高知会館 14時～）
- 19日 高知くろしおキッズ「チャレンジ2」（高知市 県民体育館 10時～）
- 21日 第52回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会実行委員会「第4回企画運営委員会」（高知市 高知会館 14時～）
- 22日 子どもの体力向上支援委員会（高知市 高知会館 10時～）
こうちの子ども健康・体力づくりフォーラム（高知市 高知会館 13時30分～）
- 25日 公立学校共済組合高知支部運営審議会（高知市 高知会館 15時～）
- 26日 高知くろしおキッズ「チャレンジ2」（高知市 県民体育館 10時～）

平成23年3月

- 1日 県立高等学校卒業式
- 22日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時～）
- 30日 退職辞令交付及び感謝状贈呈式（高知市 高知会館 14時30分～）

編集後記

「夢のかけ橋」第14号をお届けします。
新年を迎え、受験生もこれからが本番です。
私たちが年度末にあたって、今までの取組の点検を行うとともに、新年度に向けた準備を進めていくことになります。
まだまだ厳しい寒さが続きます。健康に留意して取り組んでいきましょう。
本広報紙への感想や、ご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

教育委員会ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

<発行者>

高知県教育委員会事務局
教育政策課



(TEL) 088-821-4731
(FAX) 088-821-4558

(E-mail) 310101@ken.pref.kochi.lg.jp